

CAMPERS COLLECTION

SINCE 1996

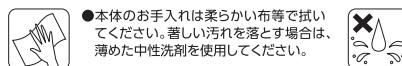
POP-2

ポップアップテント 取扱説明書

使用上の注意および禁止事項

この度は、本製品をお買上げいただき誠にありがとうございます。正しくお使いいただくため、ご使用前に必ず本書をお読みください。
尚、この取扱説明書は組立て後も捨てずに、大切に保管しておいてください。

保管・点検・お手入れ

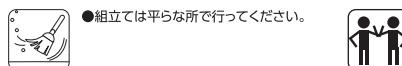


- 本体のお手入れは柔らかい布等で拭いてください。着しい汚れを落とす場合は、ぬめた中性洗剤を使用してください。



- テントの寿命は取り扱い方法によって変わってきます。夏など紫外線の強い時期に設営したまま放置すると生地が傷み、寿命が短くなります。又、濡れたままや、湿気を帯びた状態で保管したり、バッテリー液、ジュース等の酸や腐食性の溶液、および殺虫剤、ヘアスプレー等を生地にかけると寿命は短くなります。

組立て上の注意

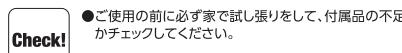


- 組立ては平らな所で行ってください。



- 組立ては2人以上の組立てを推奨します。

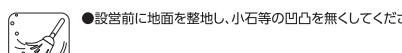
！ 注意 この警告を無視して誤った使い方をすると、人が傷害を負う事故、および物的傷害の発生が想定される内容を表しています。



- ご使用の前に必ず家で試し張りをして、付属品の不足、縫製不良がないかチェックしてください。



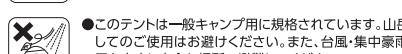
- ガイドロープはしっかりと張るように取り付けることで、テントへの風の抵抗を軽減してくれます。



- 設営前に地面を整地し、小石等の凹凸を無くしてください。



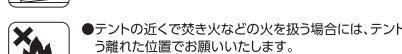
- キャンプサイトは平地、乾いた地面、水はけの良い場所、日当たりの良い場所、風の影響の少ない場所を選んでください。



- このテントは一般キャンプ用に規格されています。山岳用、又は常設用としてのご使用はお避けください。また、台風・集中豪雨・暴風時にはご使用を中止し安全な場所へ避難してください。



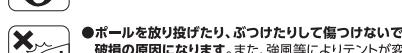
- テントの近くで焚き火などの火を扱う場合には、テントに燃え移らないよう離れた位置でお願いいたします。



- テントの近くで焚き火などの火を扱う場合には、テントに燃え移らないよう離れた位置でお願いいたします。



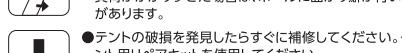
- 天災時の不可抗力やお客様のお取扱上の不注意、不当な修理・改造による故障、破損等は保証いたしかねます。



- ポールを放り投げたり、ぶつけたりして傷つけないでください。ポールの破損の原因になります。また、強風等によりテントが変形して一定箇所に負荷がかかりすぎた場合は、ポールに曲がり癖が付いたり、破損することがあります。



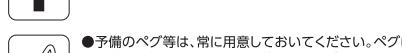
- テントは耐水加工が施されていますので外気とテント内の温度差が大きいと結露することがありますが、これは水漏れではありませんのでご注意ください。



- テントの破損を発見したらすぐに補修してください。その際は市販のテント用リペアキットを使用してください。



- ご使用後のテントは日陰干しでよく乾かし、完全に乾いてから部品の数量を確かめて収納、保管してください。濡れた状態で放置されると、生地の色が他の部分へ色移りすることがありますのでご注意ください。

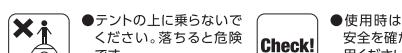


- 予備のペグ等は、常に用意しておいてください。ペグは設置場所の状況に応じた市販の物を購入して使っていただくことをおすすめします。



- ペグはしっかりと打ち込んでください。

！ 警告 この警告を無視して誤った使い方をすると、人が死亡、又は、重傷を負う事故が想定される内容を表しています。



- テントの上に乗らないでください。落ちると危険です。



- 使用時は組立て完了後、安全を確かめてからご利用ください。



- テント内での火器および喫煙は危険ですので絶対にしないでください。

！ 火気厳禁

お手入れの方法

本製品は耐久性には万全を期していますが、お客様のお手入れによって道具の寿命は変わってきます。また、大きなキャンプ道具は家でメンテナンスするよりも現地の方が、やり易い場合があります。基本的な以下の手入れを行ってください。



- 1 テントの中のゴミやごりを出してから片付けると後が楽になります。



- 2 使用後は、テントをひっくり返して飛ばないようにガイドロープで留め、ボトム（テントの底の裏側）を乾かしてください。



- 3 テントのファスナーは砂を噛んだりして壊れることがあります。そうなる前に汚れをよく落として滑りを良くする専用スプレーをかけてください。



- 4 ポールに泥や、海辺の塩分を含んだ砂や土がついたままになっているとさびの原因になります。ブラシ等でキレイに磨き落としてください。



- 5 ポールは設営中、常に大きな力を受けています。ポールを磨く際、曲がりや疲労した箇所がないかチェックしてください。



- 6 飲物をこぼしたり、過度な汚れは洗濯機の弱い水流で洗い、よく乾かしてから防水スプレーをまんべんなく吹き付けてください。

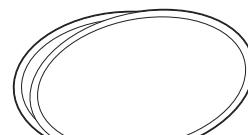


- 7 防水スプレーは、テントのメンテナンスには欠かせないものですが、有害な成分が含まれているので使用時は必ず風通しの良い屋外で行ってください。又、テント内に塗布する場合は換気には充分に注意を払ってください。

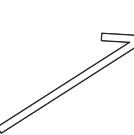
部品明細

■まず、シートなどすべての部品を取り出し部品がすべて揃っていることを確認してください。

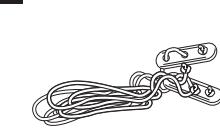
1 本体



2 ベグ



3 ガイドロープ



1

10

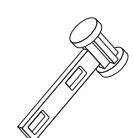
4 フライポール



2

6

5 ハンマー



1

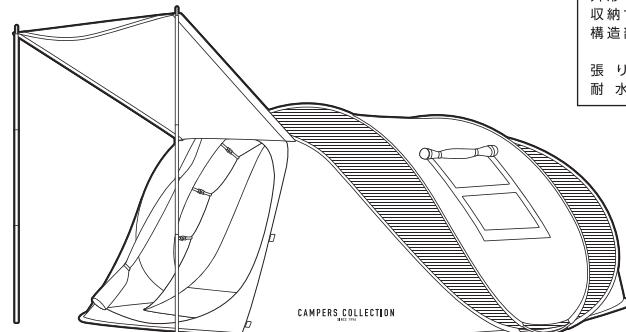
6 キャリーバッグ



1

※付属品は、設置場所の状況に応じて市販の物を購入して使っていただくことをおすすめします。

組立て完成図



品質表示

外形寸法 / 幅3800×奥行2600×高さ1200(mm)

収納寸法 / 幅900×奥行880×高さ50(mm)

構造部材 / フレーム: ガラスファイバー

フライポール: スチール

張り材 / ポリエチル

耐水圧 / 3000mm(フライシート・グランドシート)

当製品につきましてご不明な点がございましたらご遠慮なく下記までご連絡ください。



発売元 / 株式会社 山善 キャンバーズコレクション係

お客様相談窓口フリーダイヤル [AM9:00~PM5:30土・日・祝を除く]

0120-069-060

※故障及びお問い合わせは、お買い求めされました販売店までお申し付けください。

※本製品の仕様は改良の為、予告なく変更される事があります。

その他の商品は右記のホームページをご覧ください。

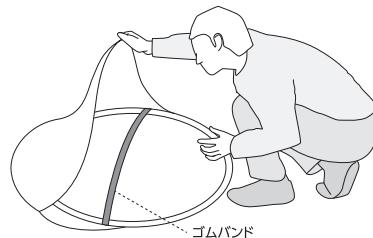
www.cc1996.jp

商品のお問い合わせはホームページ「Q&Aコーナー」からも受け付けております。

●組立て方

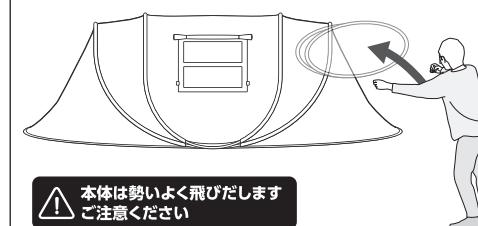
1 組立ての準備

キャリーバッグから本体を取り出し、ゴムバンドを外します。その際、勢いよく開くことがありますので、しっかり押さえつけ、開かないようにしてください。



2 本体の設置

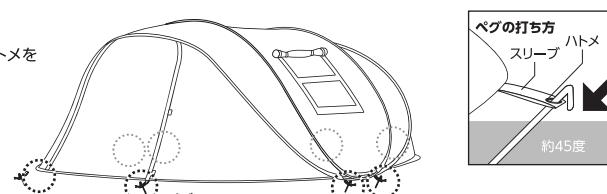
周囲の安全を確認して、本体を両手でやさしく前方に投げてください。本体を投げると、自動的にテントの形状に広がります。きれいに広がらない場合は手で整えてください。



**⚠ 本体は勢いよく飛びだします
ご注意ください**

3 ペグでの固定

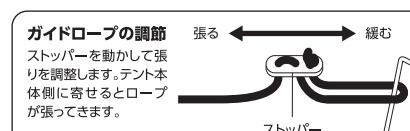
右図を参考に、前後にあるスリーブのハトメをペグで固定します。(8か所)



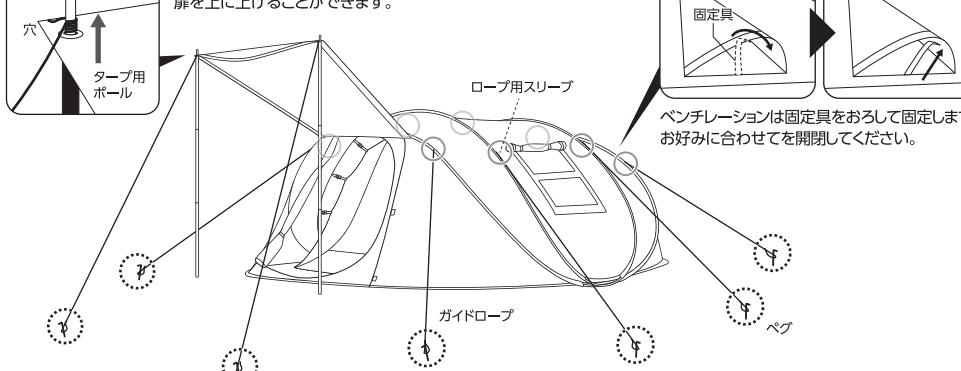
4 ガイドロープでの固定

下図を参考に、本体上部に付いているロープ用スリーブにガイドロープを通し、ペグを打ち付けます。(本体8か所+タープ用ポール2か所)その後、ロープの張りを調節して完成です。

※対面も同様にガイドロープを通して、ペグを打ち付けてください。



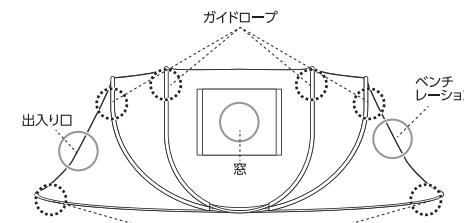
タープ用ポールを使用することにより、扉を上に上げることができます。



●収納方法

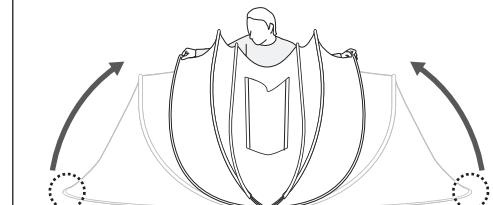
1 収納の準備

ペグ、ガイドロープを全て取り外します。
出入り口、窓、ベンチレーションを全て閉じます。



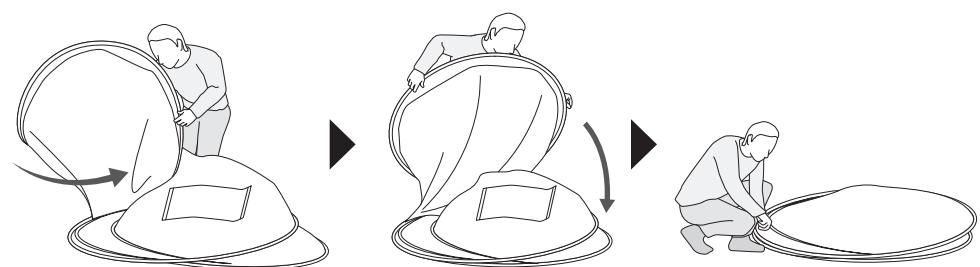
2 中央に束ねる

本体の前後両端をつかみ、中央に束ねます。



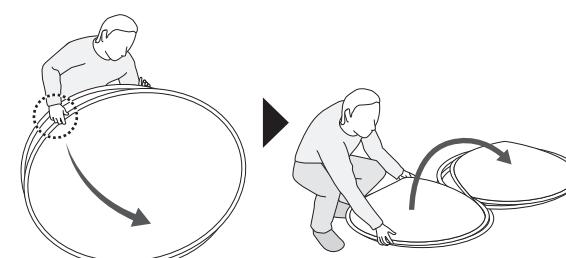
3 内側に折る

片方を内側にひねり、2つに折るようになります。



4 さらに内側に折る

片方を内側に押し込むようにずらし、8の字になるようにひねります。
8の字になったらさらに2つに折りたたんでいきます。



5 キャリーバッグに収納

ゴムバンドで本体を固定し、キャリーバッグに収納してください。

